

Subarukai Medical Group

# Subaru Net

昂ネット

第11号

2025.7

學而不思則殆  
思而不學則殆

相馬俊臣書

巻頭  
特集

昂会創立40周年  
相馬俊臣理事長 インタビュー

特集1

不整脈センター開設 — 湖東記念病院

特集2

乳腺外科開設 — 東近江市蒲生医療センター

CONTENTS

- 巻頭特集  
1 昂会創立40周年  
相馬俊臣理事長インタビュー

- 特集1  
5 不整脈センター開設  
湖東記念病院

- 特集2  
7 乳腺外科開設  
東近江市蒲生医療センター

- 9 日野記念病院  
糖尿病・腎センター開設

- 10 湖東記念病院  
馬淵博院長就任のあいさつ

- 11 東近江市立能登川病院  
緩和ケア外来開始

- リスタあすなる  
施設長就任のあいさつ

- 12 昂会看護部  
海外研修を終えて  
特定行為看護師について

- 13 新着任医師紹介  
13名の新着任医師紹介



表紙写真：相馬俊臣理事長  
(昂会本部理事長室にて)

巻頭特集

# 昂会創立40周年

## この40年を振り返って

## 相馬俊臣理事長インタビュー

当会が日野の地に誕生して今年で40周年を迎えました。歩んできた長い道のりには、多くの方々の温かいご支援とご協力がありました。ご来院される患者さん、地域住民の方々、運営にご協力いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

相馬 俊臣

### 昂会創立四十周年の節目を迎え、率直な感想を

私の医師としての円熟期の大部分をこの地で送ってきました。これは感慨深いものがあります。これ以上に患者さん本位の医療を全うしてこれたことを非常にうれしく思っています。

### 日野の地で病院を運営しようと思ったきっかけは？

私が京都府医師会理事として地域医療の病院担当をしていた時に、日野町長から医療供給の乏しい日野町に病院を作りたいと申し出があり、その方法を相談されたのが最初でした。

病院づくりを目指して医師の派遣などを試みるも、その計画は理不尽な妨害によりなかなか進まず数年が経過していく中、日野町長が病院を何とか開設してほしいと再び私の家に来られました。その町長の熱意に妻からも「なんとかしてあげられないの？」と言われた記憶もあります。

町長の思いは受け止めましたが、私は実際に地域住民の要望がどれだけあるのが不安でしたので、日野町での病院経営になかなか踏み切れずにいました。しか



### 「昂会」と名付けた理由は？

当時、医療法人には「く会」という名称が必要でした。私は、もともと「く会」と名付けるのには抵抗があったのですが、名付けなければならぬのであれば、「空」か「海」にちなんだ名前が良いと思っていました。色々調べて悩みましたが、「空」に輝く星からが良いのではないかと判断しました。

昂会は、「すばる」というおうし座の中にある星団から名付けています。この星団には六つの明るい星があり、急性期医療をはじめ

### 医業経営は難しいとされて理事長の手腕を支えるポリシイ的なものは？

私が医師となって約十年間は、今と違ってCTやMRIなどの高度な診断機器がありませんでしたので、難しい判断の中で患者さんの命を救うことに奔走しました。私自身勤務医であった頃、夜中にふと目が覚めて患者さんのことが気がかりで、病院に足を運んで様子を見に行くことは日常茶飯事でした。今は技術が進歩し正確な診断が可能になりましたが、患者さんの命を背負っているという気持ちは今も変わりありません。

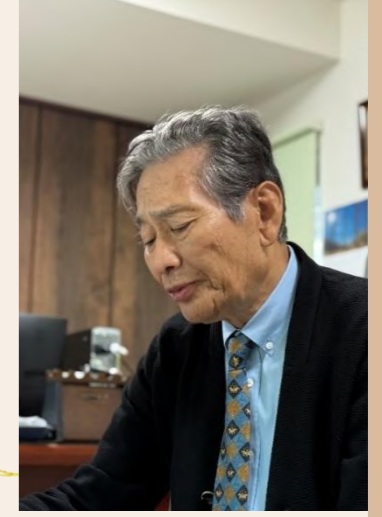
この気持ちを根幹に持ち、患者さんが病気を治療して元の生活に戻れるように、そんな病院であるために最高の技術を提供できる医師を集めること、またその技術が発揮できる環境を作ること、この二つをポリシーとして病院経営を行っています。

長い運営の中で一番うれしかったことは？

昔、意識不明の六十代の男性が搬送されてきました。明らかに脳での異常が判断できたのですが、当時は今と違いCTやMRIなどの高度な診断機器がない時代でした。そこで私は、造影剤投与と同時に単純レントゲンを撮影するという方法で脳を見てみると、やはり脳出血が確認できました。そのため脳外科の応援を要請したところ、その日は人手がなく応援を断られる形となってしまいました。私は消化器外科が専門でしたが、その男性を助けるためには私が対応しなければならぬ状況でした。幸い脳外科の手術の助手を何度もしたことがあったため、決心して血を抜き取る手術を行いました。手術は無事成功し、数日後に病室を覗いてみると、手術した男性は元気に動ける状態になっており、その方から「君はベン・ケーシーだね。」と言われたことがありました。この「ベン・ケーシー」は、当時放映されていた脳神経外科に勤務する青年医師を描いたアメリカのドラマの主人公の名前です。

長い運営の中で一番苦労されたことは？

今が一番苦労しています。最近では、物価高騰・人件費高騰が加わって病院経営は経済的にひっ迫しています。どこの病院も苦労されていると思います。さらに政府は医療費削減への方針を示しています。国民皆保険の維持や現役世代の負担軽減のために医療費を抑制していくことは重要なことですが、その結果、必要な医療を受けられない人が出てきたり、医療の質が低下してしまうことがあっては意味がありません。我々は、今後にも必要な医療を提



患者さんと向き合う上で大切にしていることは？

今は技術が発展しAI導入やロボットによる手術などが行われる時代になりました。しかし、まだまだ医師の判断や技術に頼るところが大きい。優秀な医師の存在が患者さんにとって大切なものとなります。患者さんから「この先生に治療

してもらいたい」、「この病院で手術してもらいたい」と頼られる医師が集まる病院運営を心がけています。最終的に「この先生に診てもらってよかった」、「この地域に住んでいてよかった」と言ってもらえることが望みです。

- 2018年(平成30年) 訪問看護ステーションすばる八名称変更
- 2019年(平成31年) 昴会アイセンター開設(能登川)
- 2020年(令和2年) 東近江市蒲生医療センター 指定管理者
- 2021年(令和3年) 滋賀人工関節センター開設(能登川) PET診断センター開設(蒲生) 放射線治療センター開設(蒲生)
- 2023年(令和5年) 脊椎センター開設(能登川)
- 2024年(令和6年) 昴会難聴・中耳手術センター開設(日野)
- 2025年(令和7年) 不整脈センター開設(湖東) 糖尿病・腎センター開設(日野)

(日野)：日野記念病院 (湖東)：湖東記念病院 (能登川)：東近江市立能登川病院 (蒲生)：東近江市蒲生医療センター

これからの昴会の歩みについて教えてください

現在、昴会には四つの病院があります。それぞれ一流の医師に来ていただいで専門性を高めています。しかし、専門病院を四つ作って終わりではないと考えています。

「木を見て森を見ず」ということわざはご存じでしょうか。物事の細部に気を取られて全体を見失ってしまうことをいいます。現代の医療は、専門的な医療は進歩してきており、「木」を診る医師は一流が育ってきています。ただ、今後は「森」を見られる、全体(全身)を診られる救急医や総合診療医を増やしていくことも医療業界全体の課題だと感じています。

来年には、蒲生医療センターに乳腺外科をはじめとするがん治療の専門施設が新たに加わります。昴会では、日野記念病院、湖東記念病院、能登川病院、蒲生医療センターとそれぞれ専門性に特化した各診療部門を備えています。昴会においても、その専門性に加えて「森」を見られる体制も増やしていきたいと考えています。



昭和60年 日野中央病院 竣工



平成3年 日野記念病院増築

1985年(昭和60年) 日野町誘致病院として日野中央病院を開設

1991年(平成3年) 医療法人社団 日野記念病院設立

1995年(平成7年) 日野町立介護老人保健施設 リスタあすなる開設

1999年(平成11年) 訪問看護ステーションひの開設

1999年(平成11年) 医療法人社団 昴会 八名称変更

2000年(平成12年) 湖東記念病院を開設

2004年(平成16年) 滋賀ガンマナイフセンター開設(湖東)

2013年(平成25年) 滋賀脊椎センター開設(日野) リスタあすなるを日野町より譲渡

2014年(平成26年) 脳神経外科センター開設(湖東) 心臓血管センター開設(湖東)

2017年(平成29年) 昴会消化器センター開設(日野)

2015年(平成27年) 東近江市立能登川病院 指定管理者



昭和60年 竣工式の相馬理事長



# 不整脈治療

## 不整脈センター開設

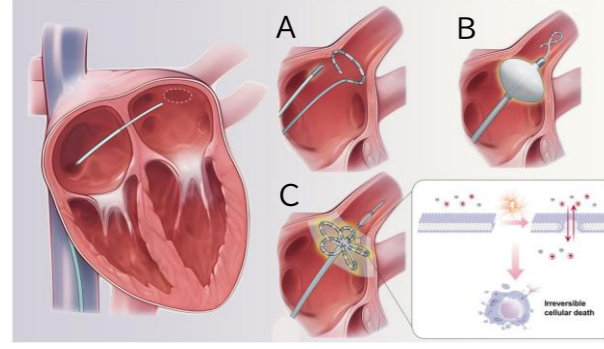
不整脈センター長 木村 昌弘



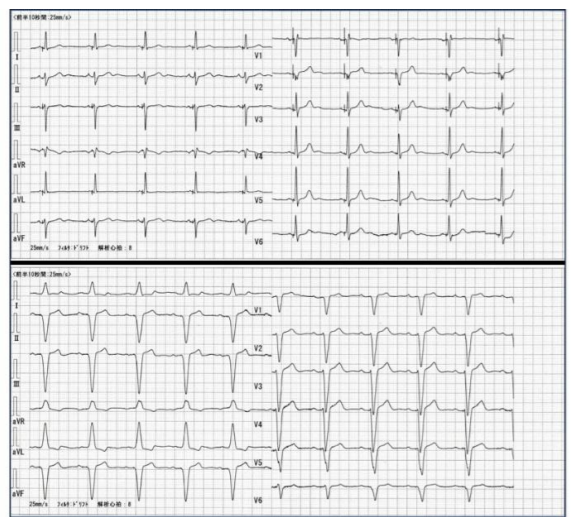
このたび、湖東記念病院不整脈センターのセンター長を拝命いたしました木村昌弘です。神戸大学医学部を卒業後、北野病院（大阪）で初期研修を行い、京都大学大学院では動脈硬化の基礎研究に従事しました。四年前より滋賀に拠点を移し、地域の循環器診療に携わるなかで、不整脈診療の必要性を感じるようになりました。当センターでは二〇二四年より、心房細動を中心としたカテーテルアブレーションを本格稼働させました。心房細動は放置すれば心不全や脳梗塞の原因となり得ますが、適切な治療により、再



発の抑制だけでなく生活の質や長期予後の改善も期待されます。3Dマッピングシステムやクライオバルーンに加え、今後導入予定のパルスフィールドアブレーション（PFA）など①、不整脈領域のめまぐるしい技術革新を積極的に取り入れ、より高精度で安全なアブレーション治療を提供できる体制を現在整えています。一方、湖東記念病院は、虚血性心疾患において県内有数の症例数を誇り、高度なカテーテル治療を担う医師が多数在籍しています。一方で、これまで東近江地域では心房細動アブレーションに対応できる施設が少なく、遠方の基幹病院へ紹介せざるを得ない状況が続いていました。二〇二五年からは日本不整脈心電学会認定の不整脈専門医療研修施設にも指定され、当院での治療の幅が一層広がったことで、通院・入院の負担を軽減し、身近な地域で完結可能な不整脈診療体制を構築しています。不整脈には、無症状で経過するものから、動悸・め



①心房細動治療に用いるアブレーションの種類  
A：高周波カテーテル B：クライオバルーン  
C：パルスフィールド  
出典：Int J Cardiol. 2024;407:131985.



②当院症例の心電図：左脚ペーシング(上)と従来の右室心尖部ペーシング(下) ペーシング波形(QRS)の幅が狭い方が心機能に与える悪影響が少ない

まい・失神、さらには心不全・脳梗塞・突然死の原因となるもので多様なタイプが存在します。その背景には、心臓の構造的異常、電気信号の障害、自律神経の影響など、さまざまな要因が複雑に絡み合っており、的確な診断と戦略的な対応が不可欠です。当センターでは、こうした症状や心電図異常に対して、「原因となる不整脈の正確な診断」と「治療の優先順位・適応の判断」を専門的に行う、「初期評価と治療戦略のHub」としての機能も重視しております。

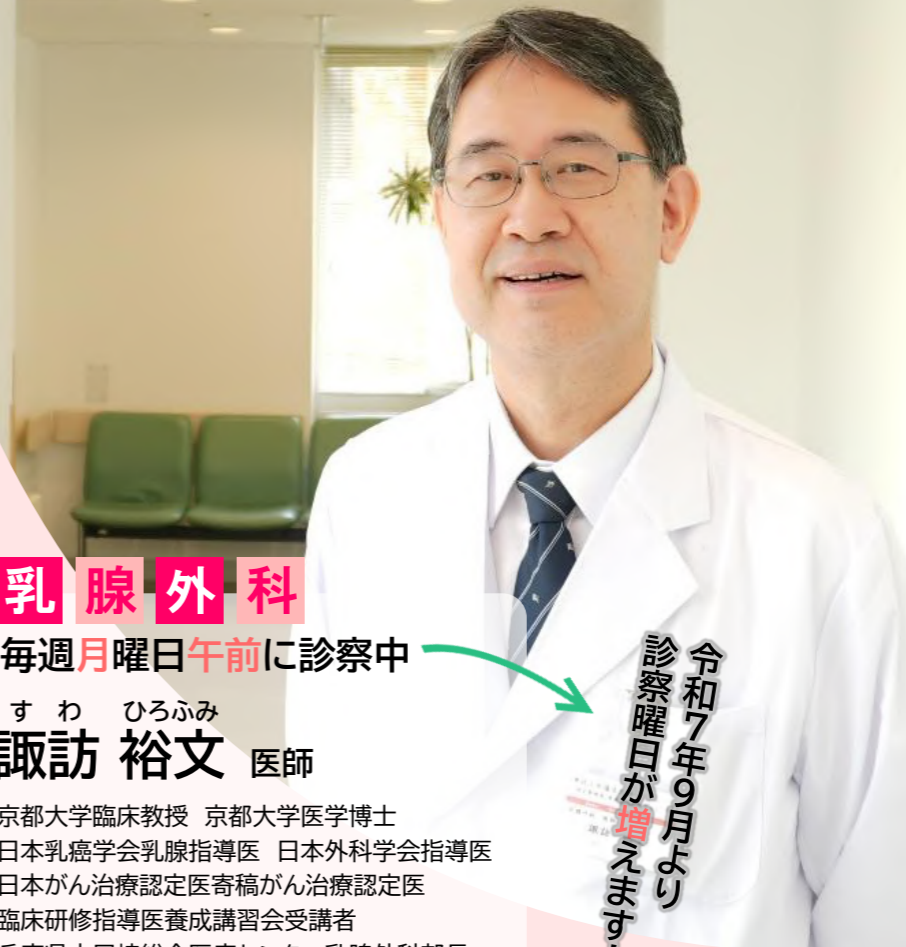
治療法は、カテーテルアブレーションに加えて、薬物療法、植込み型除細動器（ICD）や心臓再同期療法（CRT）などのデバイス治療まで多岐にわたります。当院では最新のリードレスペースメーカーや左脚領域ペーシング②にも対応し、患者さん一人ひとりの病態や生活背景に即した最適な選択肢を提供しています。

不整脈に関するご相談があれば、どんな些細なことでもお気軽にご連絡ください。地域の先生方と密に連携をとりながら、信頼される不整脈診療を提供してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

来年8月(令和8年)

東近江市蒲生医療センターに

乳がん治療の専門施設がオープン



乳腺外科

毎週月曜日午前に診察中

すわ ひろみ 諏訪 裕文 医師

京都大学臨床教授 京都大学医学博士  
日本乳癌学会乳腺指導医 日本外科学会指導医  
日本がん治療認定医寄稿がん治療認定医  
臨床研修指導医養成講習会受講者  
兵庫県立尼崎総合医療センター乳腺外科部長

令和7年9月より  
診察曜日が増えます!

蒲生医療センターで行う  
乳がん治療について

令和八年八月からの本格的な病院化に向けて、令和七年四月から乳腺外科が開設され、週一回の外来診療を開始しています(毎週月曜日午前)。

1. 診断(図1)

マンモグラフィ併用検診で精密検査が必要となった方の精査や、腫瘍または乳汁分泌の自覚がある初診患者さんを対象としています。

①乳腺エコー検査の開始

四月から検査技師が乳腺エコー検査を新たに開始しており、腫瘍の有無や性状をさらに詳しく検査できるようになりました。

②病理検査・病理診断

腫瘍が疑われ、組織検査が必要な場合には針生検検査を、乳汁分

泌のある場合には細胞診検査を行います。

③乳がんの全身検索としてのPET検査、CT検査

当センターで従来から行っているPET検査やCT検査は、乳がん術後の経過観察や再発を疑う場合に有効であり、今後も継続していきます。

④乳腺MRI検査

今後、導入を予定しており、病変の質的診断や乳がんの進展範囲の評価、多発病変や対側病変の有無を検索します。



視診・触診	◎
マンモグラフィ検査	◎
超音波(エコー)検査	◎
病理検査・病理診断 (細胞診・組織診)	◎
乳腺MRI検査	△
全身検索のための検査 (PET検査・CT検査)	◎

◎ 以前から実施  
◎ 新たに開始 △ 今後開始

図1 乳がん診断のための検査

2. 治療(図2)

①ホルモン療法・分子標的療法

遠くの病院で乳がんの手術を受けられた患者さんに蒲生地区に戻っていただき、術後ホルモン剤治療を継続します。転移再発乳がん患者さんの治療においてもホルモン剤のほか内服の分子標的剤、抗がん剤や骨修飾剤の治療も行うことが可能です。

②放射線療法

当センター放射線科では、乳がん手術後の照射および転移再発乳がんの緩和照射が以前から行われており、さらに件数が増加するように努めていきます。

③化学療法・免疫療法

現在、外来化学療法室を準備中で、令和八年八月から本格稼働を

予定しており、八つのリクライニングシートまたはベッドを用いて静注化学療法を開始します。

④乳がん手術

すでに手術室建設の準備段階に入っており、令和八年八月から稼働予定です。

それまでは日野記念病院の院長のご協力で、同院手術室にて手術を実施予定です。将来的には形成外科と協同して乳房再建手術の導入を検討しています。

3. チーム医療

乳がん診療は多くの診療科と多くの職種が協力することが必要であり、チーム医療で患者さんをサポートしていきたいと思えます。

局所治療	全身治療
乳房温存手術 (=部分切除術) △	化学療法 △
乳房全切除術 (±乳房再建術) △	ホルモン療法 ◎
放射線療法 ◎	分子標的療法 ◎
	免疫療法 △ (術前・術後)

◎ 以前から実施 ◎ 新たに開始  
○ 一部新たに開始 △ 令和8年8月以降開始

図2 乳がんの治療

出典：日本乳がん学会「患者さんのための乳がん診療ガイドライン 2019年版」改変



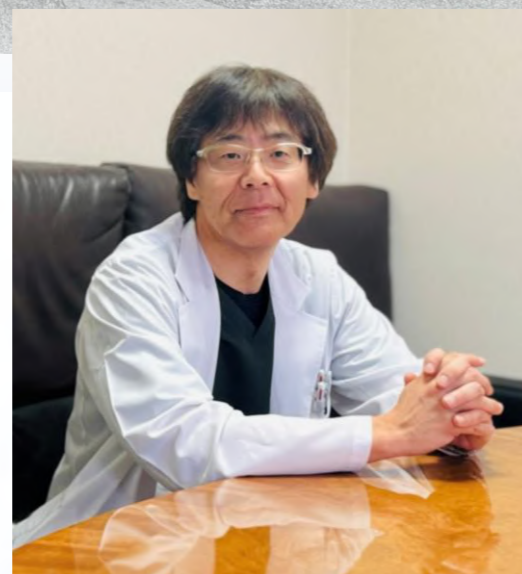
蒲生医療センターは、病院化に向けてこの夏頃より増築工事が始まる予定です。ご来院の方々、近隣住民の方々には、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



# 院長就任のご挨拶



皆さま、こんにちは。湖東記念病院院長の馬淵博です。いつも当院をご信頼いただき、心より感謝申し上げます。昂会は、それぞれ異なる役割と強みをもった四つの病院で構成されており、それぞれ特化した診療科を持ち、それぞれの科において、大学を問わず優秀な医師が集まっています。単なる派遣だけではなく、このドクターのもとで働きたいという医師が集まってきており、地方でありながら非常にレベルの高い医療が提供出来ており、高レベルの総合病院を形成しているイメージです。これによりグループ全体で患者さんひと



湖東記念病院 院長  
馬淵 博

りの状態や暮らしに寄り添った、切れ目のない医療とケアの提供を実現しています。この中で当院は、二十四時間三百六十五日対応の急性期病院として、地域の「もしも」のときに最前線で力を発揮する役割を果たしています。特に循環器内科・心臓血管外科・脳神経外科においては、専門的かつ高度な医療体制を整えており、心筋梗塞、大動脈疾患、脳卒中といった命に関わる疾患に対して、迅速な対応ができる環境を整備しています。救急搬送をはじめ、緊急手術や集中治療にも対応できることが、当院の大きな強みです。

万が一のとき、地域の皆さまが「ここに来れば大丈夫」と思える、そんな安心感を提供できる存在でありたいと考えています。しかし、私たちが目指している医療は「治すこと」だけではなく、病気が突然訪れるものにとって、病気が不安と向き合う瞬間でもありません。だからこそ、私たちは「心の通う医療」を何より大切にしています。

このため当院では、職員の雰囲気作りにも力を入れています。私たちが目指しているのは、何よりも「ユーモア、明るさ、人懐っこさ」で満たされた環境です。そんな私たちのスタイルが、患者さんの不安を和らげ、回復への一歩を後押しすると信じています。これからも、高度な医療とあたたかな対応の両立を目指し、職員一同力を合わせてまいります。結果として地域の皆さまとの距離を近く保ち、信頼され、選ばれた病院であり続けたいと願っています。湖東記念病院、そして昂会グループをどうぞ末永くよろしくお願ひ申し上げます。

# 糖尿病・腎センター開設

むらた こういちろう  
村田 幸一郎

みやざわ いつこ  
宮澤 伊都子



縁あって、日野記念病院で勤務させてもらうことになりました村田幸一郎と申します。その縁と言うのが日野記念病院と滋賀医大のクロスアポイント制という勤務形態で、それぞれで週の半分ずつを働きます。東近江市(旧の八日市市)で生まれ、学生時代を含めて滋賀県から出たことがありません。地元の東近江地域の医療を牽引しておられる昂会グループの一員になれて嬉しく思います。

4月より糖尿病・腎センターのセンター長を拝命しました宮澤伊都子と申します。滋賀医科大学と日野町・日野記念病院は「糖尿病・糖尿病性腎症重症化予防対策事業」を掲げたクロスアポイント協定を結びました。私はその一環として、糖尿病専門医の立場で滋賀医科大学と日野記念

病院の両方に勤務し、日野町とも連携を図ります。先日、さっそく日野町役場の福祉保健課の方々

とミーティングを行いました。日野町は特定健診の受診率が低い、また健診後に保健指導につながりにくい、加えてこれまでは常勤の糖尿病・腎臓の専門医がいない、という課題がありました。これらの課題に対し、日野町と連携して特定健診受診者のデータから直接、受診勧奨が必要な症例を拾い上げるしくみを構築したり、保健師・かかりつけ医の先生方・日野記念病院(専門医)の関係を強化するための症例検討会を定期的に開催してはどうか、等を現在検討しており、近隣のかかりつけ医の先生方のお力もお借りして、糖尿病性腎症を含めた糖尿病や慢性腎臓病の診療の質を高めていきたいと考えています。

赴任前の滋賀医大で診療面では病棟医長や研修医の指導責任者を務めていました。また医局内では診療科内の取りまとめ役の立場で中間管理職的な内容でしたが、視野が広がり、よい経験になりました。

当日、さっそく日野町役場の福祉保健課の方々

大学以外では近江八幡市立総合医療センターと公立甲賀病院で勤務歴があります。どちらも地域の中核病院で、重症患者や救急患者が集まり、研鑽を積みました。

当院においては糖尿病・腎センターを中心に、糖尿病や腎臓の教育入院や外来教室を実施できる体制づくりを目指します。

これまでそれなりに経験してきたつもりでしたが、日野記念病院では新たに取り組むことがあります。すなわち糖尿病・腎センターの立ち上げです。今までの勤務先ではすでに枠組みが整備されていましたが、今回はそうではありません。糖尿病診療は多職種の連携が重要なので、看護師や管理栄養士の方々などと協力して糖尿病教育入院を始めようと計画しています。また日野町内の診療所から糖尿病の専門治療が必要な症例を紹介してもらうべく病診連携も進めていきます。

私は大学では外来診療以外は、研究活動、学生教育が主な仕事ですが、日野記念病院では外来、入院、透析と臨床業務が中心で、各々の異なる業務に日々刺激を受けております。どうぞよろしくお願ひいたします。

これまでの経験を活かして、生まれ育った地元の医療に貢献していく所存です。





日本におけるグローバル化は進み、当院においても脳神経外科の患者を中心に外国人の患者さんが増えています。それと同時に医療の発展や社会の変化で、医療における多様性が広がっています。その中で私たち看護師は、全ての患者さんに対して平等で質の高い看護を求められています。

今回、湖東記念病院と連携する病院であるインドネシア・ジャカルタに位置するナショナルブレインセンターへ海外研修に

参加しました。現地では、手術介助や手術準備、器械の管理方法などについて情報交換を行いました。互いに質の向上を図りました。また、イスラム教国家であるインドネシアの宗教への配慮や日本とは違う文化に触れ、異文化コミュニケーションスキルを学びました。



## 海外研修を終えて

湖東記念病院 手術室看護師

佐々木 龍志



## 緩和ケア外来を開始 <一部予約制>

毎週火曜日 13:30～【受付:8:00(初診 8:30)～15:00】

### 「緩和ケア」とは？

緩和ケアとは、“生命を脅かす病”に関連する問題に直面している患者とその家族の様々な問題を早期に見出し的確に評価し対応することで、苦痛を予防し和らげることを通じて QOL(quality of life;生活の質)を向上させるアプローチです。患者が最期まで可能な限りその人らしく生きることが出来る様に支援する体制を提供します。また、患者家族には死別後の悲嘆も含め支援を行います。

### “生命を脅かす病”

悪性新生物(がん等)は死因の第1位です。医療や自然科学が進歩した現代においても“生命を脅かす病”は、我々の前からなくなりません。痛みが生じ身体が衰え、日常生活や社会活動が制約され、「死」が身近になります。その結果、心身に様々な苦痛(全人的苦痛)をもたらします。

### “全人的苦痛”とは？

病名告知を受けたときから「うつ」になる事もあります(精神的苦痛)。治療と就労の両立に苦悩したり(社会的苦痛)、「がん」の進行により痛みが生じる際には、医療用麻薬が必要になります(身体的苦痛)。「死」を強く意識するなかで、自己の存在意義に疑問を持つようになり、苦悩する人もいます(スピリチュアルな苦痛)。これら様々な苦痛が“全人的苦痛”です。

### いつから「緩和ケア」を受けるのですか？

診断された時から苦痛を感じる人もいます。治療を目的とした治療を行っている時、延命を目的とした放射線治療や抗がん剤治療を行っている時でも、苦悩が生じる事があります。終末期だけでなく、診断された時から、治療早期から「緩和ケア」を受診が望ましい事があります。

## 介護老人保健施設リスタあすなる

## 施設長就任のご挨拶

リスタあすなる 施設長 青木 茂



この度、介護老人保健施設リスタあすなるの施設長となりました、青木茂です。

米国で1965年から施行のメディケア(高齢者限定の公的保険制度)では、財政破綻や医療難民等の問題が生じ、日本でもこれを見越した様々な施策が講じられ、その一環として、1986年の老人保健法改正法により老健施設制度が創設されました。

2003年から日本の医療にDPCが導入され、功罪はありましたが、IT化の推進など、病院にとっては、それなりの成果はあったと思われます。

しかし、医療難民化は進み、老健入所者はより状態の悪い方が増えているようで、老健施設では、苦しい経営の中、人間の頑張りだけで保っているような状況です。

などと、偉そうな事を言っても、画像診断・IVR

医であった私は、全く慣れない仕事で、周囲のスタッフのお力を借りまくっている状態です。必要なソフトのあるPCが少ないため、スタッフの使用されない合間で場所を借りての慣れない書類作成、覚えきれないジェネリック薬の名前、休日もほぼ必ず1回は鳴るステーションからの電話など、ストレスも多いですが、何とか、迷惑にならないように仕事をこなして行きたいと思っております。

## 特定行為研修を修了した看護師について

湖東記念病院 特定行為看護師

山本 武虎  
市田 悟子

特定行為とは、厚生労働省「特定行為に係る看護師の研修制度」により、専門的に養成された特定行為研修修了者(以下、特定看護師)が、医師の指示を待たずに、予め作成された手順書(医師の指示)に従い、認められた診療の補助(特定行為)を実施することです。

特定看護師は、高い判断力と技術を兼ね備え、より高度な診療の補助を行います。

湖東記念病院では、現在二名の特定看護師が日々の業務の中で活動を行っています。

看護部理念でもある「真心と誠意をもって安全で安心できる看護」を提供できるように医師と協働しながら、「治療・生活」の両面から患者さんを支えられたらと思います。

安心安全な治療・看護が提供できるように取り組んでいきたいと思っております。





東近江市 蒲生医療センター／乳腺外科

諏訪 裕文／すわ ひろふみ

- ①乳腺外科
- ②京都大学卒
- ③スポーツ観戦(メジャーリーグ、サッカー、大相撲など)、ゴルフを練習してうまくなりたいです。
- ④患者さん、医療スタッフとのコミュニケーションを大切にし、チーム医療に貢献できるよう頑張ります。



東近江市 能登川病院／眼科

白川 雄一／しらかわ ゆういち

- ①白内障・網膜硝子体手術、緑内障
- ②北海道大学卒
- ③旅行、漫画
- ④患者さんの安心を第一に考え、丁寧でわかりやすい診療と、目に優しい治療を提供できるよう心がけています。不安なことがあれば、どんなことでもお気軽にご相談ください。



東近江市 能登川病院／内科

磯野 員能／いその かずたか

- ①内科・消化器内科
- ②京都府立医科大学卒
- ③ヘヴィーメタル、滋賀レイクス
- ④内視鏡部門のみならず一般内科医としても能登川の地域医療に貢献できればと思っています。



日野記念病院／糖尿病・腎センター

村田 幸一郎／むらた こういちろう

- ①糖尿病内分泌内科
- ②滋賀医科大学卒
- ③野球観戦、週末に子供と野球をすること
- ④大学病院以外では、近江八幡市立総合医療センターと公立甲賀病院で勤務歴があります。八日市の出身であり、これまでの経験を地元での医療に還元できればと思っています。



日野記念病院／糖尿病・腎センター

宮澤 伊都子／みやざわ いつこ

- ①糖尿病・内分泌・透析・疫学研究
- ②滋賀医科大学卒
- ③ピアノ、猫
- ④滋賀医大と日野記念病院とのクロスアポイント制度により、月曜と水曜に勤務します。滋賀医大と連携しながら、日野地域の医療に貢献できるよう努めます。

## 新着任医師紹介

昴会グループに新たに13名の医師が加わりましたのでご紹介させていただきます。

- ①専門分野
- ②経歴
- ③趣味
- ④自己PR



介護老人保健施設 リスタあすなろ／施設長

青木 茂／あおき しげる

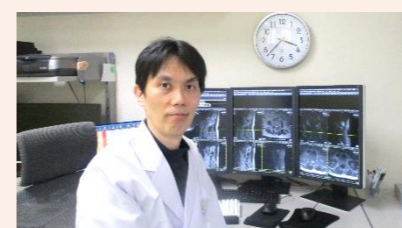
- ①画像診断・IVR
- ②京都大学卒
- ③写真、旅行、ゲーム
- ④ここは新着医師紹介との事で、日野記念で15年近く勤務させて頂いていた私が、今さらの感はありますが、昴会内の新しい職場で何とか頑張ろうと思っています。



東近江市 蒲生医療センター／放射線治療

田上 佳英／たのうえ よしひで

- ①放射線治療
- ②福井大学卒
- ③ドライブ、旅行、カメラ
- ④滋賀医大より赴任しました。地域に根差した高精度放射線治療を発展させ、東近江エリアの医療に貢献できるよう尽力いたします。どうぞよろしくをお願いします！



日野記念病院／放射線科

里上 直衛／さとがみ なおえ

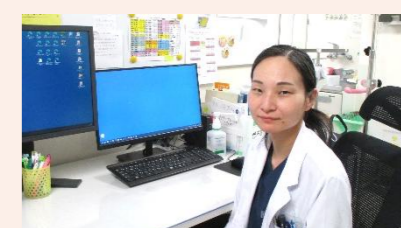
- ①画像診断一般
- ②京都大学卒
- ③チェロ演奏
- ④4月より義父母の出身地である日野で勤務させて頂いております。画像診断業務を担っており患者さんと直接お会いすることは少ないと思いますが、縁の下の力持ちとして地域医療に貢献できればと思います。



日野記念病院／皮膚科

永田 卓也／ながた たくや

- ①皮膚科一般
- ②福岡大学卒
- ③ドライブ、映画鑑賞
- ④地域の皆様の皮膚科の窓口として貢献できるように頑張りたいと思います。



日野記念病院／泌尿器科

竹内 佳代／たけうち かよ

- ①泌尿器科一般
- ②滋賀医科大学卒
- ③写真撮影、謎解き
- ④微力ではありますが、一般泌尿器科の分野で地域の医療に貢献できるよう努めてまいります。よろしくをお願いします。



東近江市 能登川病院／眼科

野村 啓介／のむら けいすけ

- ①眼科一般
- ②滋賀医科大学卒
- ③音楽鑑賞、テニス
- ④患者さんに寄り添った診療を心掛けています。よろしくお願いいたします。



湖東記念病院／脳神経外科

山岸 正之／やまぎし まさゆき

- ①脳神経外科全般
- ②宮崎大学卒
- ③ドライブ
- ④大阪府出身、宮崎大学卒業後、鹿児島で脳神経外科を学び今に至ります。微力ながら、脳神経外科診療にお力添えできるよう頑張ります。



湖東記念病院／心臓血管外科

脇坂 穂高／わきさか ほだか

- ①心臓血管外科一般
- ②滋賀医科大学卒
- ③マラソン
- ④安全な手術と信頼される医療を心がけ地域医療に貢献できるように努めてまいります。よろしくお願いいたします。

表紙に写るパネルの漢文は、「学而不思則罔 思而不学則殆」という「論語」にある孔子の言葉です。「教わるばかりで自分で考えることが少ないと力はつかない。自分で考えてばかりで考えることの両立が大切だと孔子は説いています。」と訳され、学ぶためには教わることと物事をしっかり自身で考え、かつ人の意見にも耳を傾けて知識を深めていく、理事長室に掲げられたこの言葉は、我々が従事する分野でも広く正しく学んでいくために大切な教えだと改めて感じていきます。情報量の多い現代にもふさわしい教えかもしれませぬ。

## 編集後記



**管理者研修を開催しています**

近年、組織・社会の変革や人材の多様化に伴い、職員の能力を最大限に引き出し、組織全体をリードできるリーダーシップのある管理職が求められています。昴会では、人材育成と管理レベルの向上を目的とした管理者研修を行い、組織力の強化を図っています。

# 昂会グループ



## 日野記念病院

住所: 蒲生郡日野町上野田200番地1  
TEL: 0748-53-1201  
FAX: 0748-53-1455



- ▶ 滋賀脊椎センター
- ▶ 昂会消化器センター
- ▶ 昂会難聴・中耳手術センター
- ▶ 糖尿病・腎センター

### 介護老人保健施設 リスタあすなる

住所: 蒲生郡日野町上野田246番地  
TEL: 0748-52-6000  
FAX: 0748-52-6003



- ▶ 居宅介護支援事業所

### 訪問看護ステーション すばる

住所: 蒲生郡日野町上野田246番地  
TEL: 0748-52-8161  
FAX: 0748-52-8162



## 東近江市立 能登川病院 (指定管理)

住所: 東近江市猪子町191番地  
TEL: 0748-42-1333  
FAX: 0748-42-6571



- ▶ 昂会アイセンター
- ▶ 滋賀人工関節センター
- ▶ 脊椎センター



## 湖東記念病院

住所: 東近江市平松町2番地1  
TEL: 0749-45-5000  
FAX: 0749-45-5001



- ▶ 脳神経外科センター
- ▶ 滋賀ガンマナイフセンター
- ▶ 心臓血管センター
- ▶ 不整脈センター

### 訪問看護ステーション すばる サテライト湖東

住所: 東近江市平松町2番地1  
TEL・FAX: 0749-45-2577

## 東近江市 (指定管理) 蒲生医療センター

住所: 東近江市桜川西町340番地  
TEL: 0748-55-1175  
FAX: 0748-55-1178



- ▶ PET診断センター
- ▶ 放射線治療センター
- ▶ 健診センター
- ▶ 居宅介護支援事業所

### 長峰診療所

住所: 東近江市宮川町244番地921  
TEL・FAX: 0748-45-2175

### 鑄物師診療所

住所: 東近江市鑄物師町708番地  
TEL・FAX: 0748-55-0406

### 訪問看護ステーション すばる サテライト蒲生

住所: 東近江市桜川西町340番地  
TEL・FAX: 0748-55-1255



思いやりと感性にあふれた医療で

地域社会の信頼に応えよう

